

第45回 中小企業景況調査 (平成 27 年 4 月 - 6 月)

《調査結果の要約》

需要の先行き不安で、設備投資への意欲が減っています。

- ・製造業の業況がマイナスに転じ、小売業とサービス業が持ち直すが、他業種は横ばいです。
- ・業種別にみると、以下のとおりです。

3 ヶ月前から好転 ↑ : 小売業 (最寄品)、小売業 (買回品)、飲食業、サービス業
3 ヶ月前から悪化 ↓ : 製造業、建設業

1. 全業種の業況判断 DI は▲13.4 (3 ヶ月前と比べ▲1.4 ポイント) とマイナス幅がほぼ横ばいです。
2. 設備投資件数は 21 件 (3 ヶ月前に比べ▲6 件) となりました。内訳の上位は、車両運搬具 7 件、建物等 6 件です。
3. 経営上の問題点 (回答社数に対する比率) は、①需要の停滞 : 50% (56 社) が最も多く、②単価の低下・上昇難 : 27% (30 社)、③利用者ニーズの変化 : 27% (30 社)、④人件費以外の経費の増加 : 27% (30 社) が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

- ・国内中小企業の業況は持ち直しの動きを示しているものの、一部業種に足踏みが見られる。全産業の業況判断 DI は、2 期ぶりにマイナス幅がやや拡大した。産業別に見ると、製造業はマイナス幅が拡大し、非製造業もややマイナス幅が拡大した。2015 年 4 - 6 月期の全産業の業況判断 DI は、▲18.7 (前期差▲0.9 ポイント減) となり、マイナス幅がやや拡大した。製造業の業況判断 DI は、▲15.6 (前期差▲1.5 ポイント減) とマイナス幅が拡大した。業種別に見ると、パルプ・紙・紙加工品、家具・装備品、繊維工業など 7 業種でマイナス幅が縮小し、機械器具でプラスからマイナスに転じ、窯業・土石製品、鉄鋼・非鉄金属、木材・木製品など 6 業種でマイナス幅が拡大した。非製造業の業況判断 DI は、▲19.6 (前期差▲0.3 ポイント減) となり、マイナス幅がやや拡大した。産業別に見ると、小売業、サービス業の 2 産業でマイナス幅が縮小し、卸売業、建設業の 2 産業でマイナス幅が拡大した。
- ・神奈川県の中小企業景況は、総合の業況 DI では、前期比 0.1 ポイントの上昇の▲27.4 で 3 期連続の上昇となった。経営状況では、売上 DI は同 2.7 ポイント上昇の▲19.2、また、採算 DI は同 1.1 ポイント上昇の▲28.5 となった。3 ヶ月後の業況 DI は現在比 1.7 ポイント上昇の▲25.7、半年後は同 4.1 ポイント上昇の▲23.3 を見込んでいる。製造業の今期の業況 DI は前期比 4.5 ポイント低下の▲21.6 であった。建設業は 2 期連続で上昇していたが、前期比 12.1 ポイント低下の▲15.5 となった。商業・サービス業の業況 DI は 3 期連続で上昇し、前期比 6.7 ポイント上昇の▲34.6 となった。

*国内は独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成27年7月現在
2. 調査対象：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から150企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	15	15	23	30	37	30	150
回答数	11	13	19	22	24	23	112
回答率	73.3%	86.7%	82.6%	73.3%	64.9%	76.7%	74.7%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて
 - (1). DI: Diffusion Index(デフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。
各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
 - ・ 前年同期比； 1年前との比較

<DI計算例>

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30%
の場合、次のような計算になります。

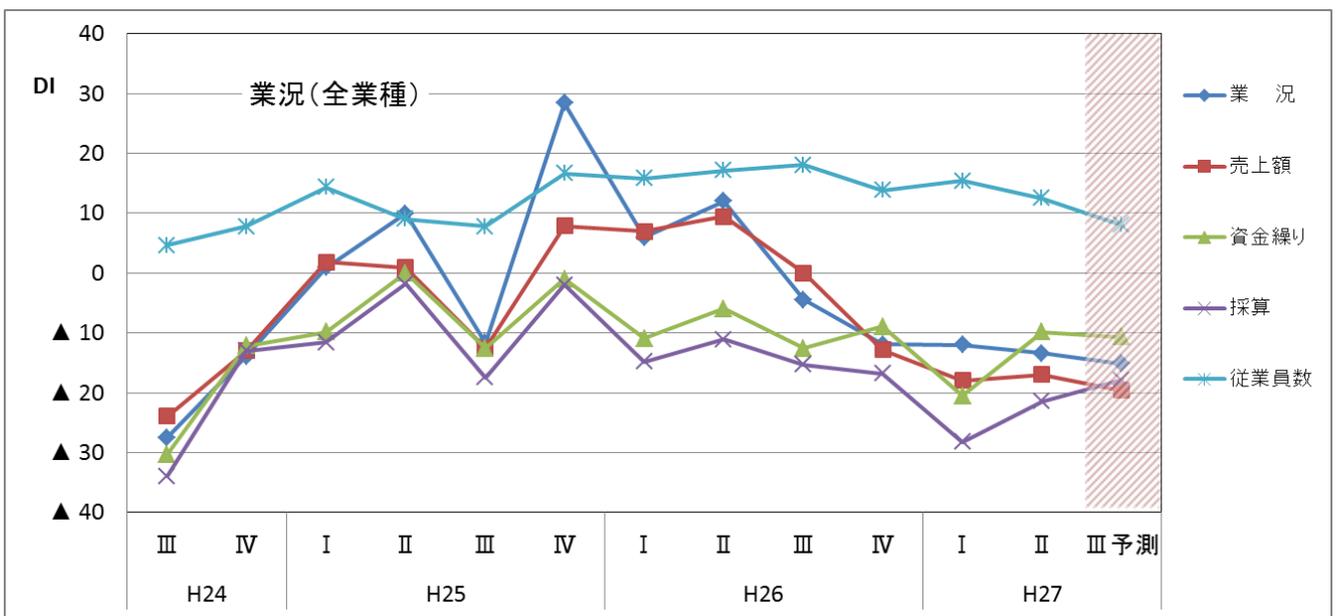
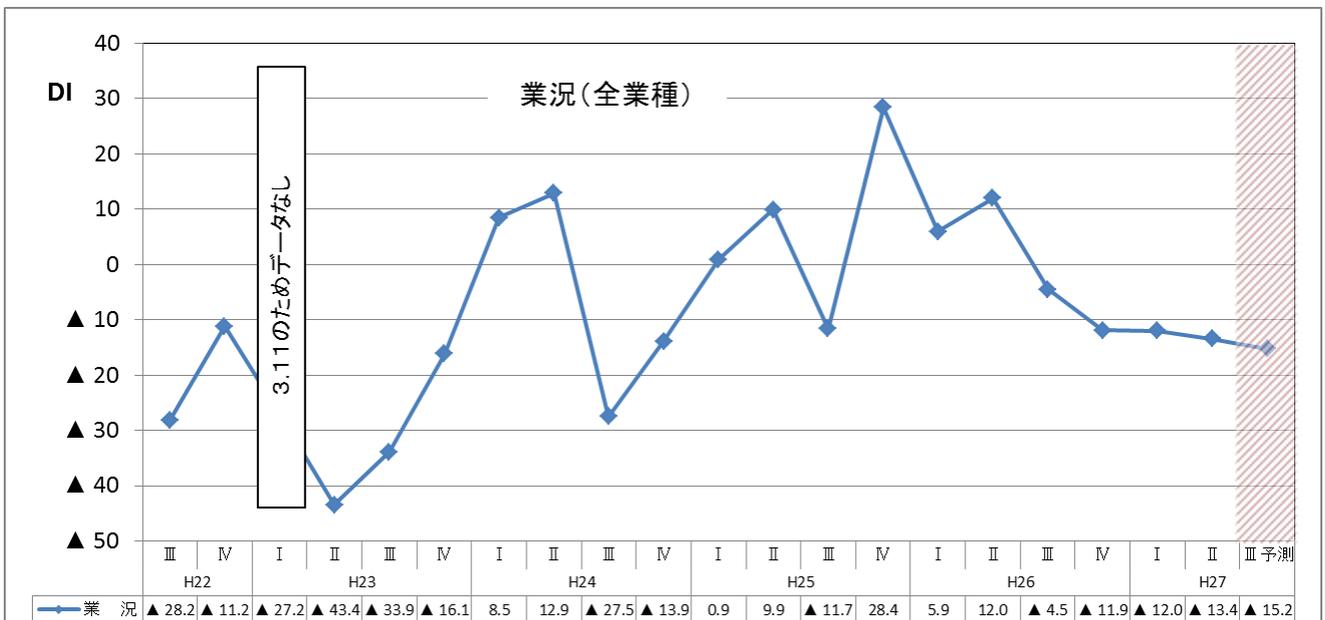
$$\begin{aligned} \text{DI} &= +50 - 30 \\ &= +20 \end{aligned}$$

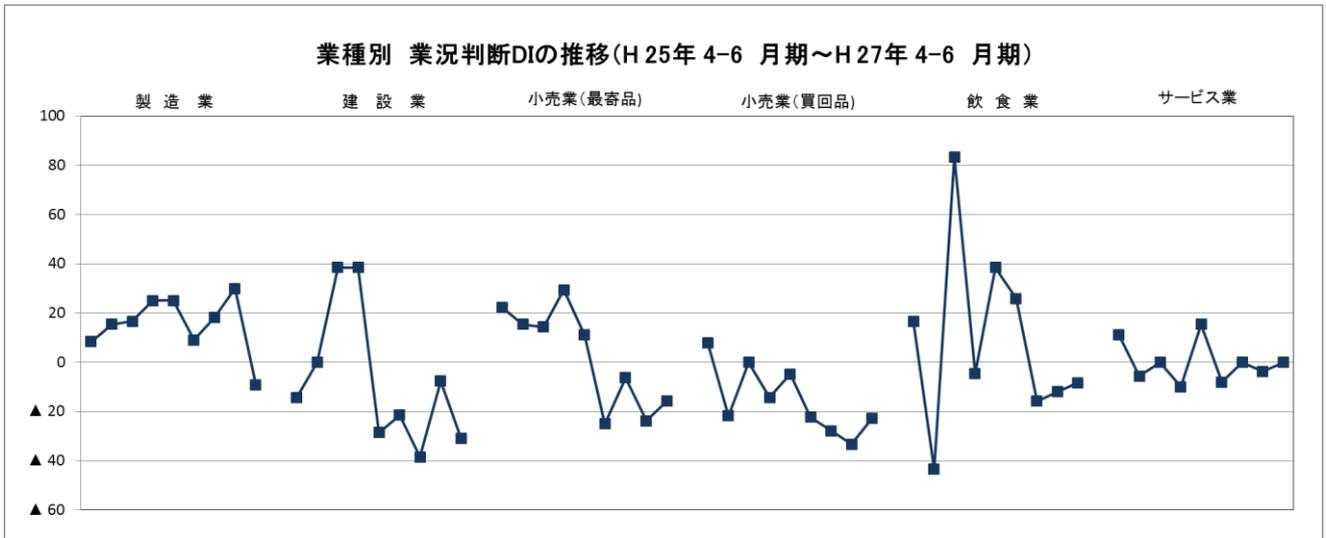
《調査結果》

I. 全業種

□ 業況 DI

- ・ 全業種の業況判断 DI は▲13.4（前期比▲1.4 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大しました。3 ヶ月先は▲15.2 と悪化の見通しです。
 - ・ 売上 DI は▲17.0（前期比+1.0 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲19.6 と悪化の見通しです。
 - ・ 資金繰り DI は▲9.8（前期比+10.7 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲10.7 と悪化の見通しです。
 - ・ 採算 DI は▲21.4（前期比+6.8 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲17.9 と改善の見通しです。
 - ・ 従業員数 DI は+12.5（前期比▲2.9 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+8.0 と人手不足感はさらに縮小する見通しです。
- ・ 業種別の業況判断 DI は前期比で、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業、サービス業で改善し、製造業、建設業で悪化しました。



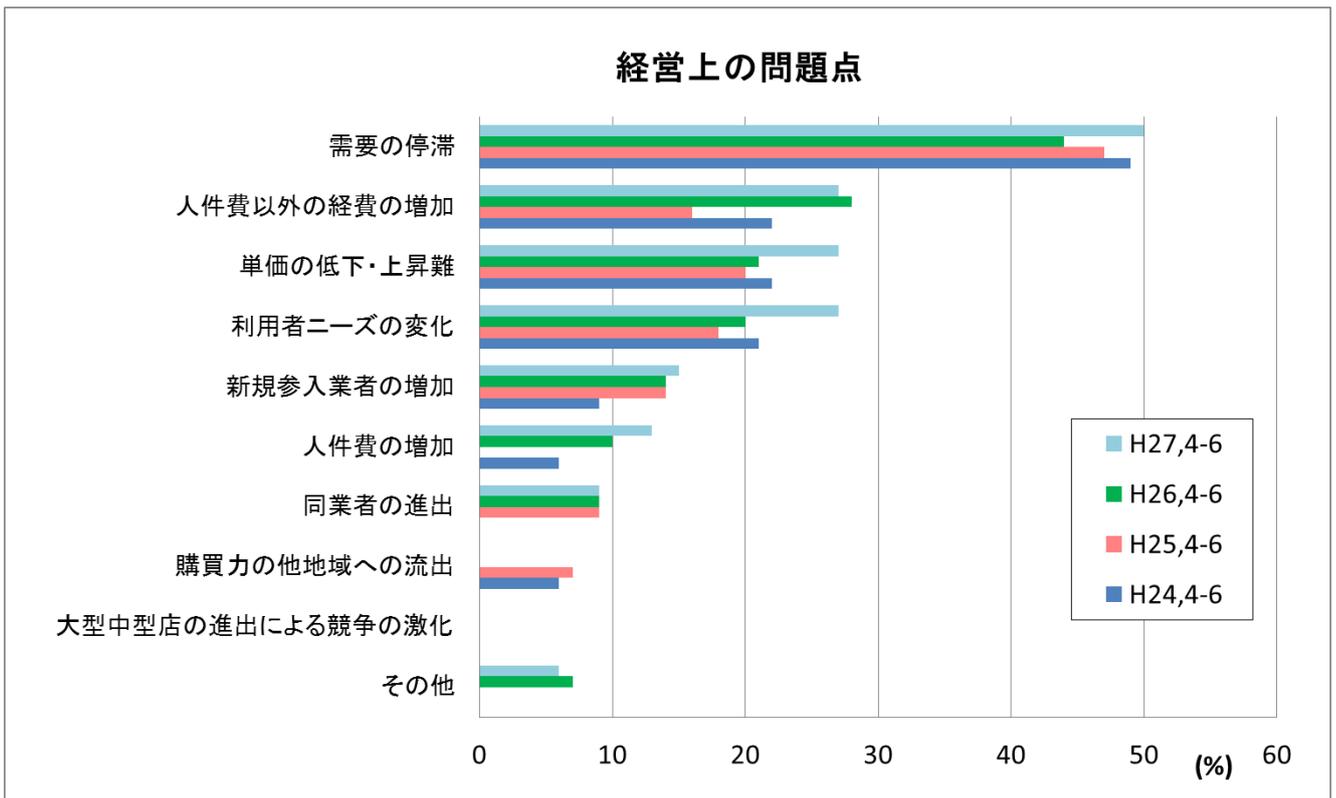


□設備投資の動向

- ・設備投資件数は 21 件 (3 ヶ月前に比べ▲6 件) となりました。内訳の上位は、車両運搬具 7 件、建物等 6 件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点 (回答社数に対する比率) は、①需要の停滞 : 50% (56 社) が最も多く、②単価の低下・上昇難 : 27% (30 社)、③利用者ニーズの変化 : 27% (30 社)、④人件費以外の経費の増加 : 27% (30 社) が続いています。

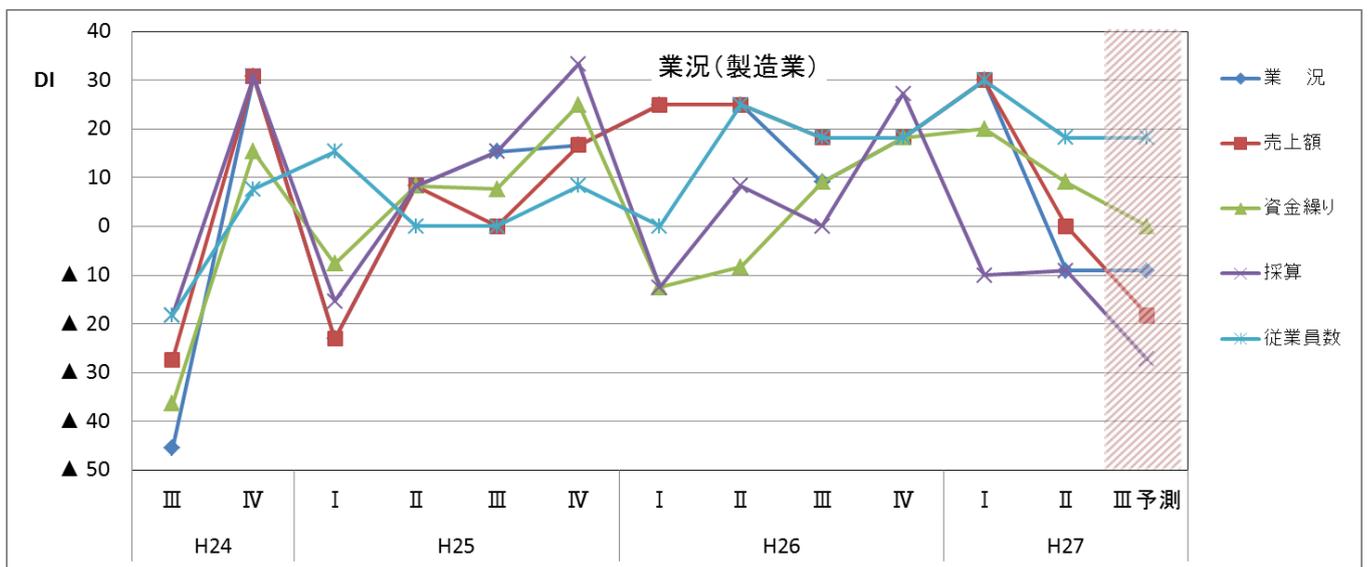


II. 業種別

1. 製造業

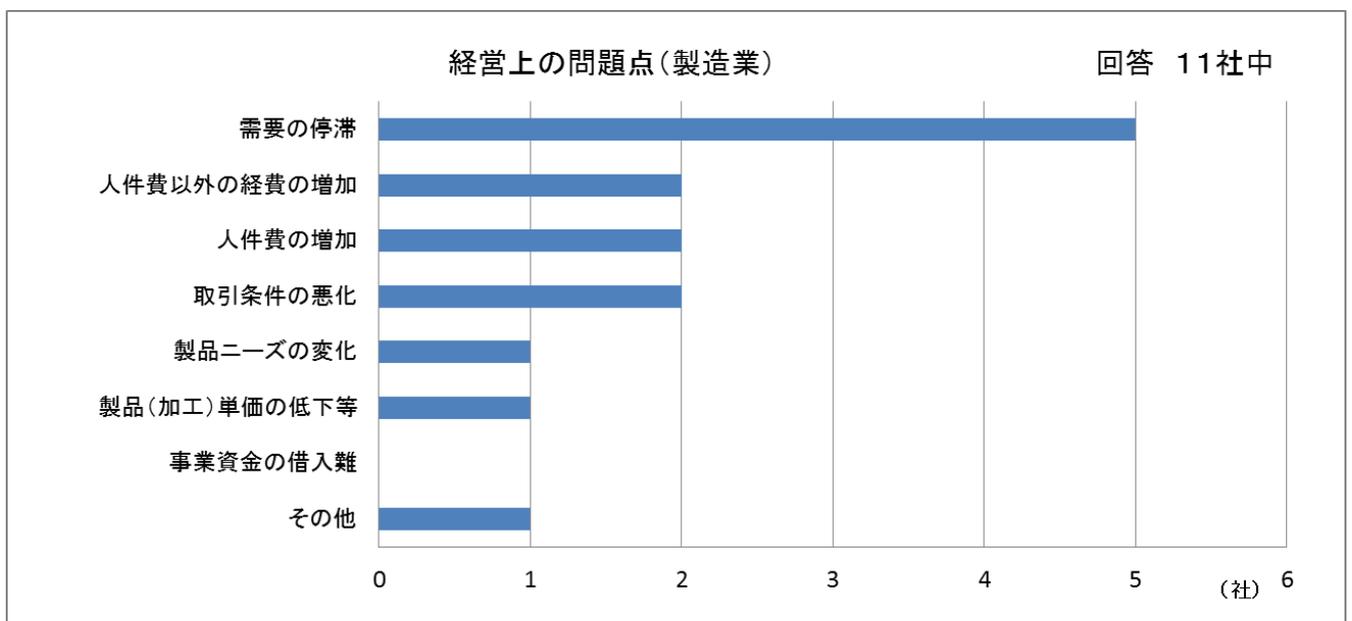
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲9.1（前期比▲39.1ポイント）とプラスからマイナスに大きく悪化し、3ヵ月先は▲9.1と横ばいの見通しです。
- ・売上 DI は±0（前期比▲30.0ポイント）とプラス幅が大きく縮小し、3ヵ月先は▲18.2と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+9.1（前期比▲10.9ポイント）とプラス幅が縮小し、3ヵ月先は±0と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲9.1（前期比+0.9ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3ヵ月先は▲27.3と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+18.2（前期比▲11.8ポイント）と人手不足感が縮小し、3ヵ月先は+18.2と人手不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は車輛運搬具の1件です。

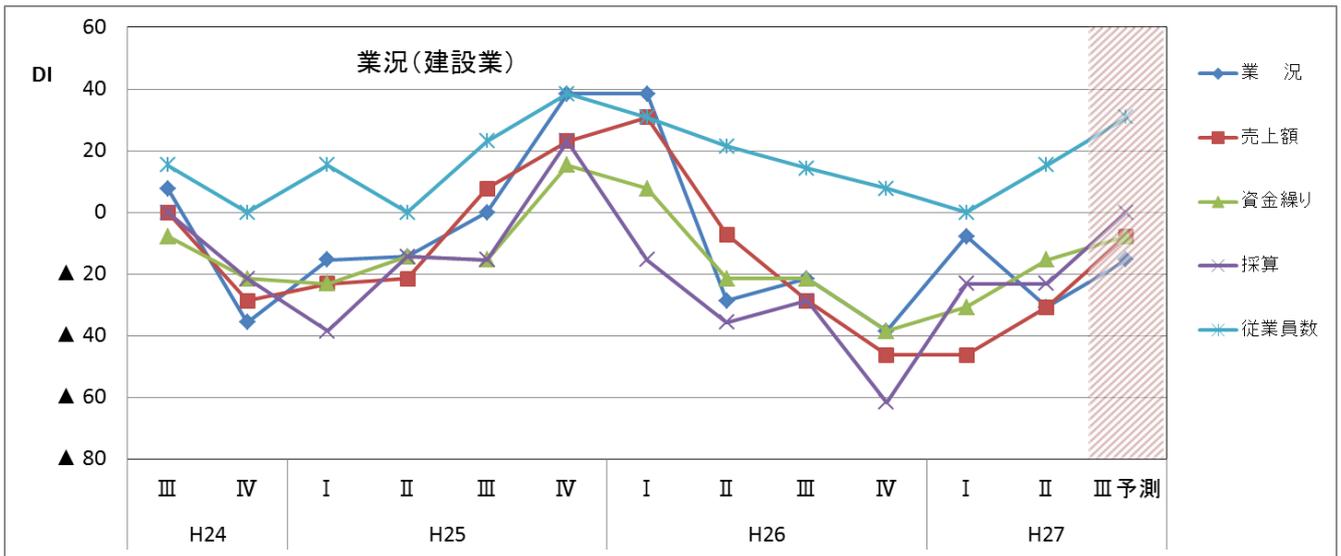
□経営上の問題点



2. 建設業

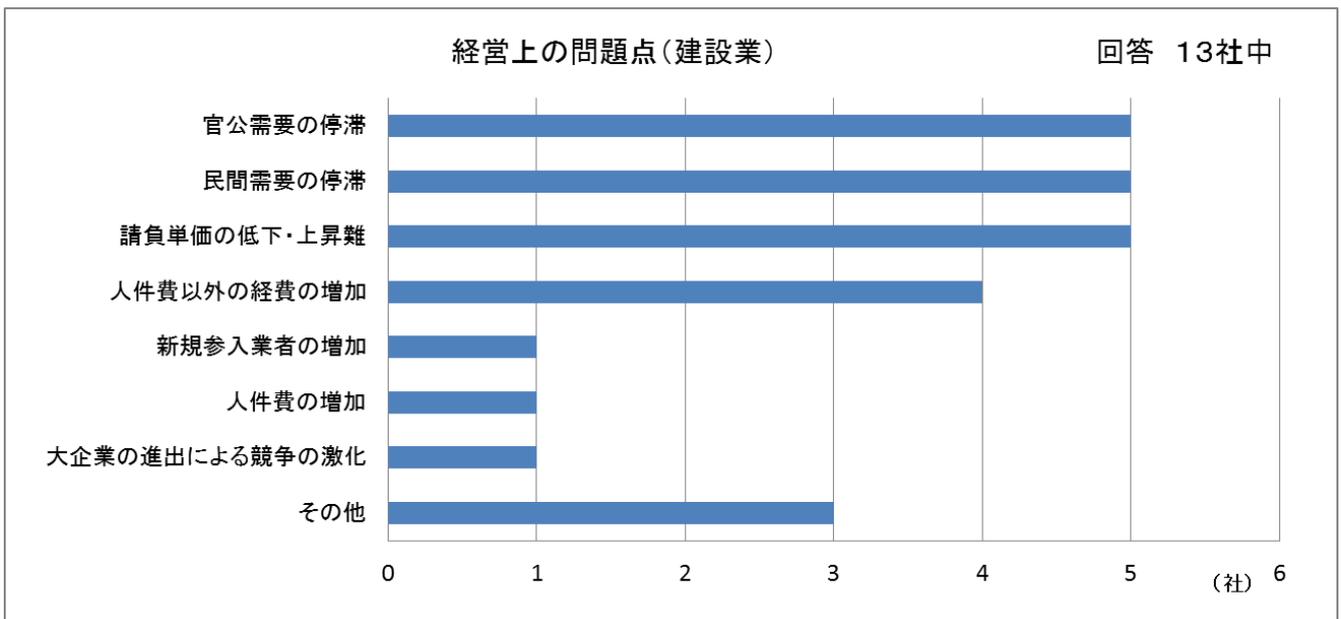
□業況 DI

- ・ 業況判断 DI は▲30.8（前期比▲23.1ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3ヵ月先は▲15.4と改善の見通しです。
- ・ 売上 DI は▲30.8（前期比+15.4ポイント）とマイナス幅が縮小し、3ヵ月先は▲7.7と改善の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は▲15.4（前期比+15.4ポイント）とマイナス幅が縮小し、3ヵ月先は▲7.7と改善の見通しです。
- ・ 採算 DI は▲23.1（前期比±0ポイント）とマイナス幅が横ばいに推移し、3ヵ月先は±0と改善の見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+15.4（前期比+15.4ポイント）と人手不足感が拡大し、3ヵ月先は+30.8とさらに不足感が拡大する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は車両運搬具の4件です。

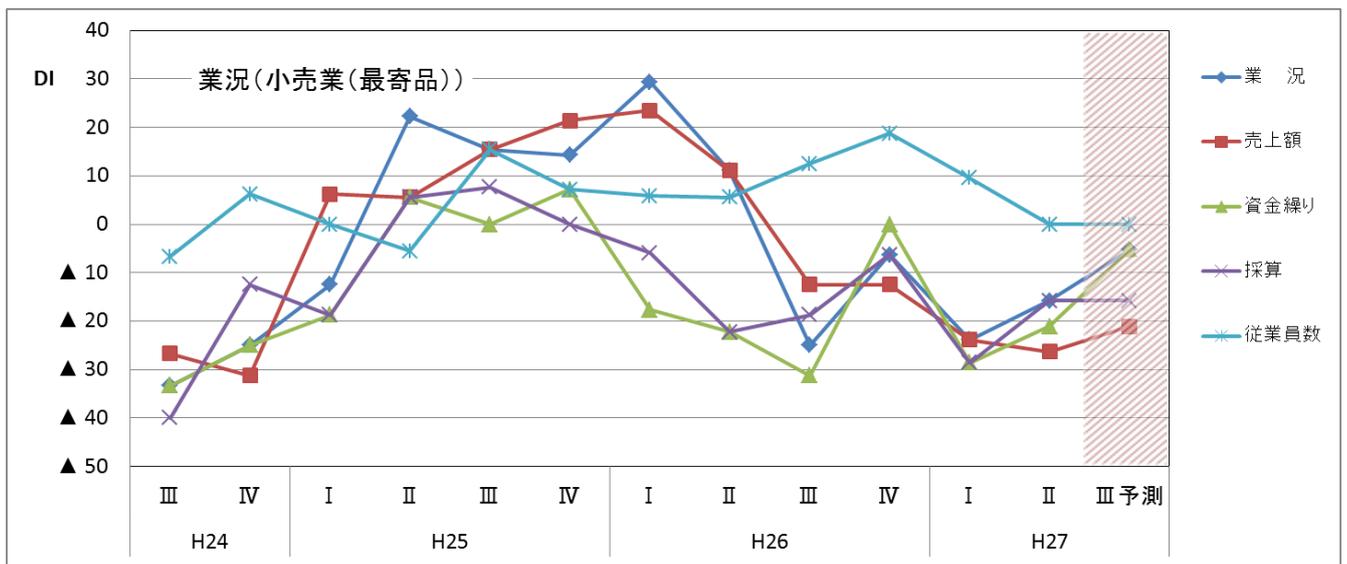
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

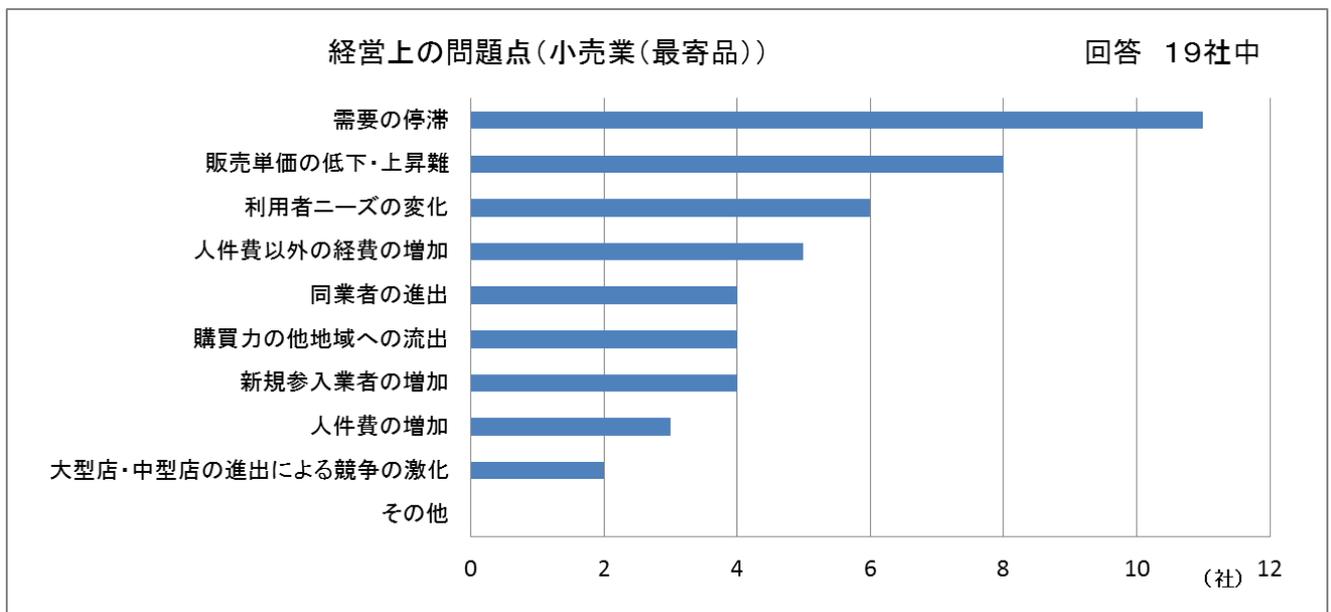
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲15.8（前期比+8.0 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲5.3 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲26.3（前期比▲2.5 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲21.1 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲21.1（前期比+7.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲5.3 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲15.8（前期比+12.8 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲15.8 と横ばいの見通しです。
- ・従業員数 DI は±0（前期比▲9.5 ポイント）と人手不足感は解消し、3 ヶ月先は±0 と横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は建物と車輛運搬具の各 2 件です。

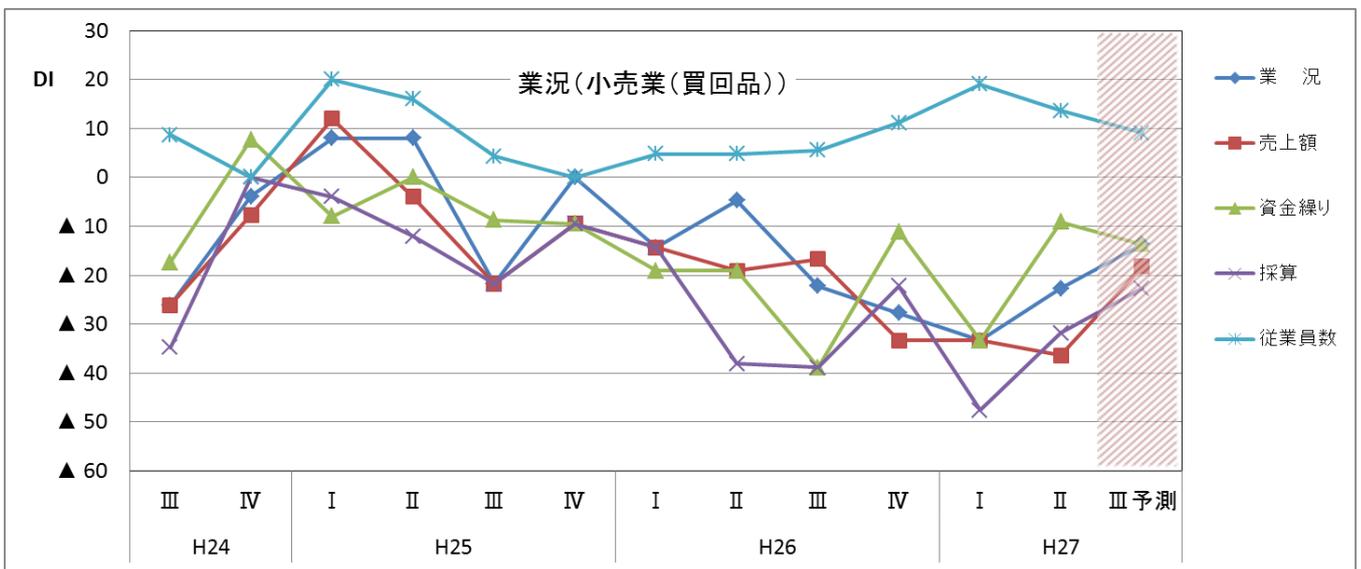
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

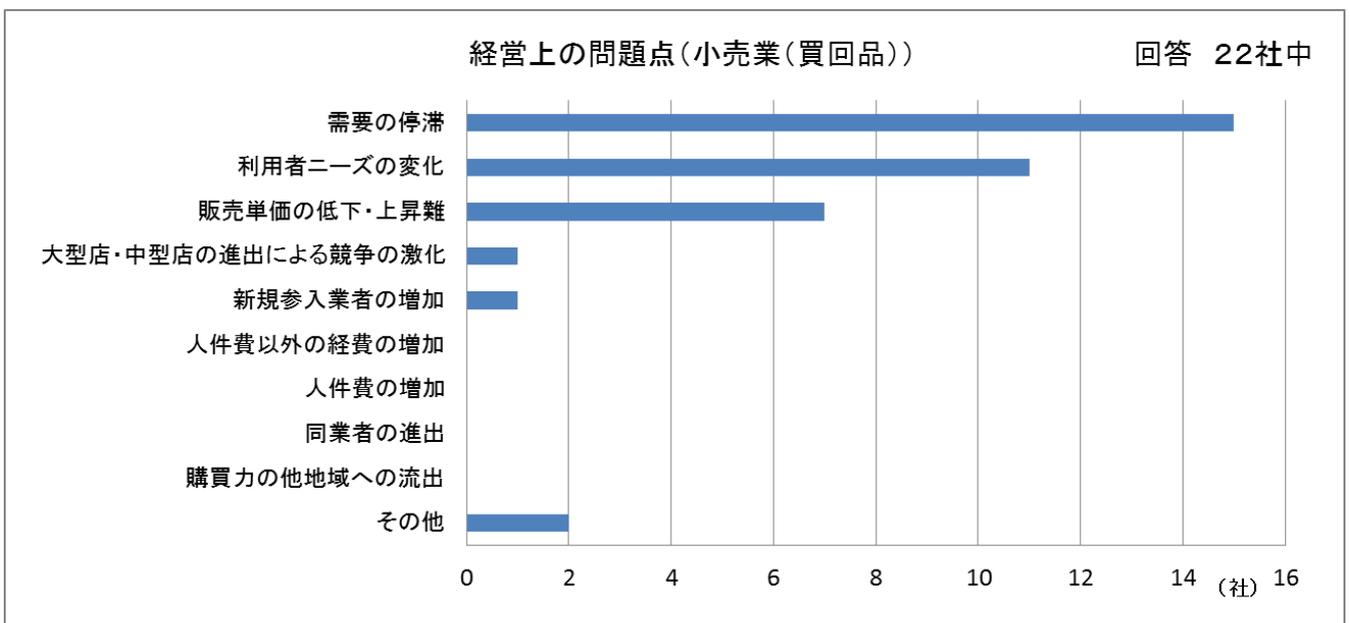
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲22.7（前期比+10.6 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲13.6 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲36.4（前期比▲3.0 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲18.2 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲9.1（前期比+24.2 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲13.6 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲31.8（前期比+15.8 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲22.7 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+13.6（前期比▲5.4 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は+9.1 とさらに不足感が縮小する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は建物 2 件です。

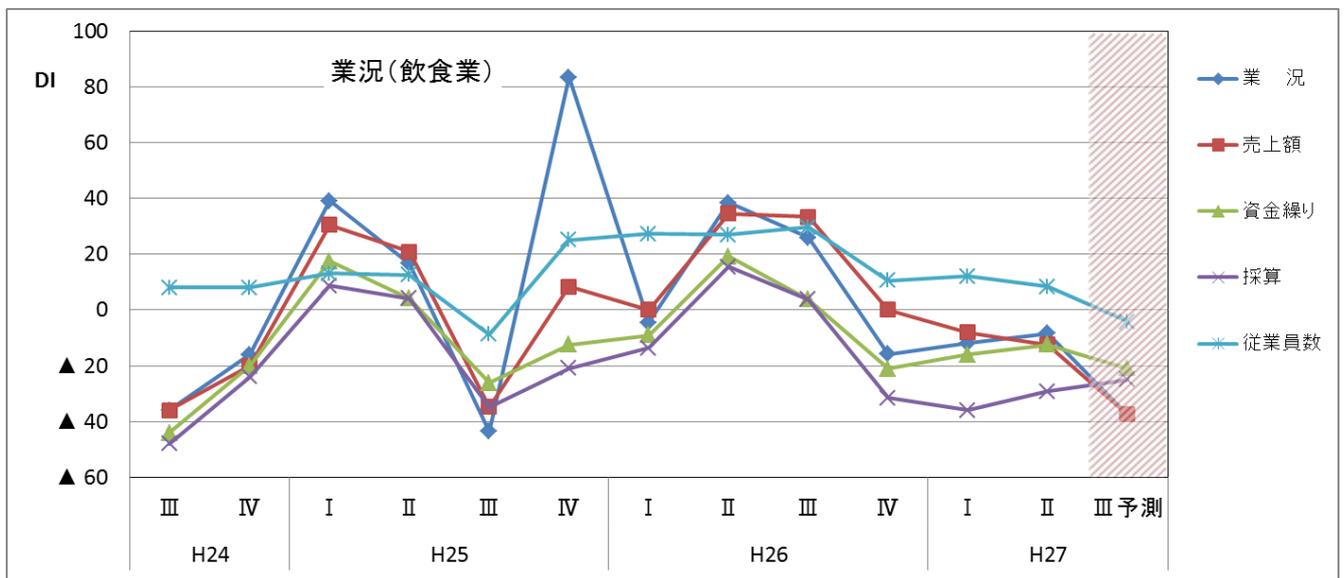
□経営上の問題点



5. 飲食業

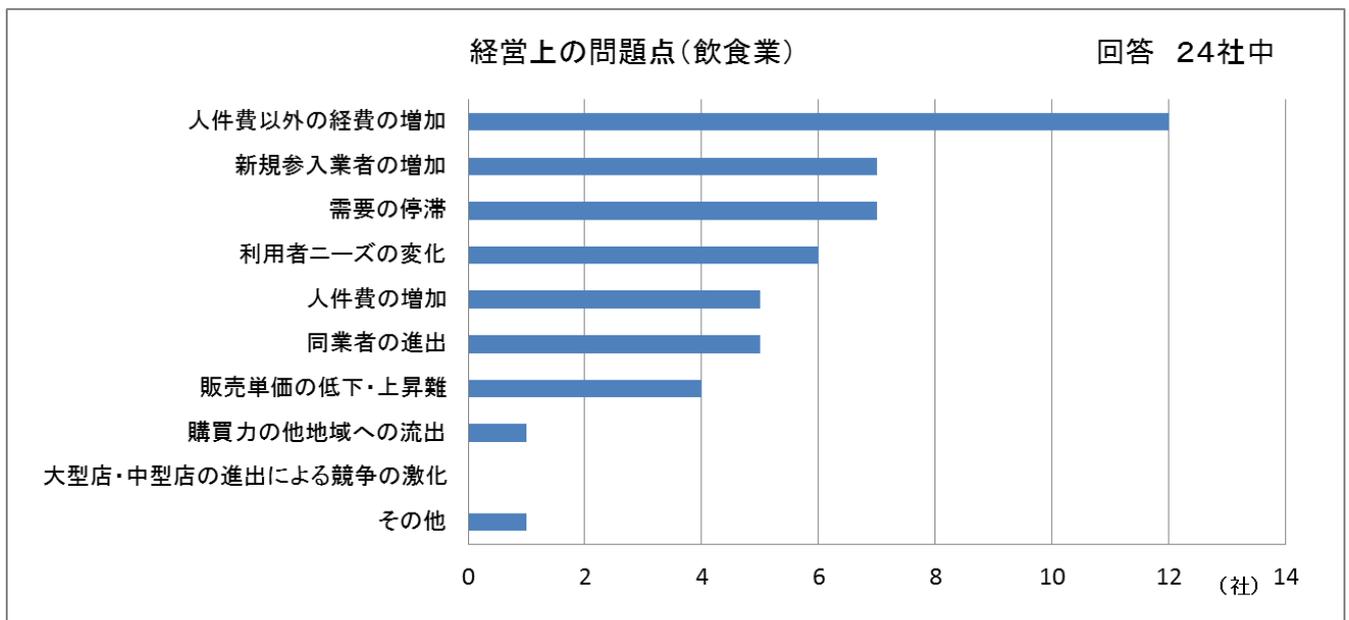
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲8.3（前期比+3.7ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3ヵ月先は▲37.5と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲12.5（前期比▲4.5ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3ヵ月先は▲37.5と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲12.5（前期比+3.5ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3ヵ月先は▲20.8と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲29.2（前期比+6.8ポイント）とマイナス幅が縮小し、3ヵ月先は▲25.0と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+8.3（前期比▲3.7ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3ヵ月先は▲4.2と人手過剰感が生じる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器、機械設備、その他の各2件と建物1件です。

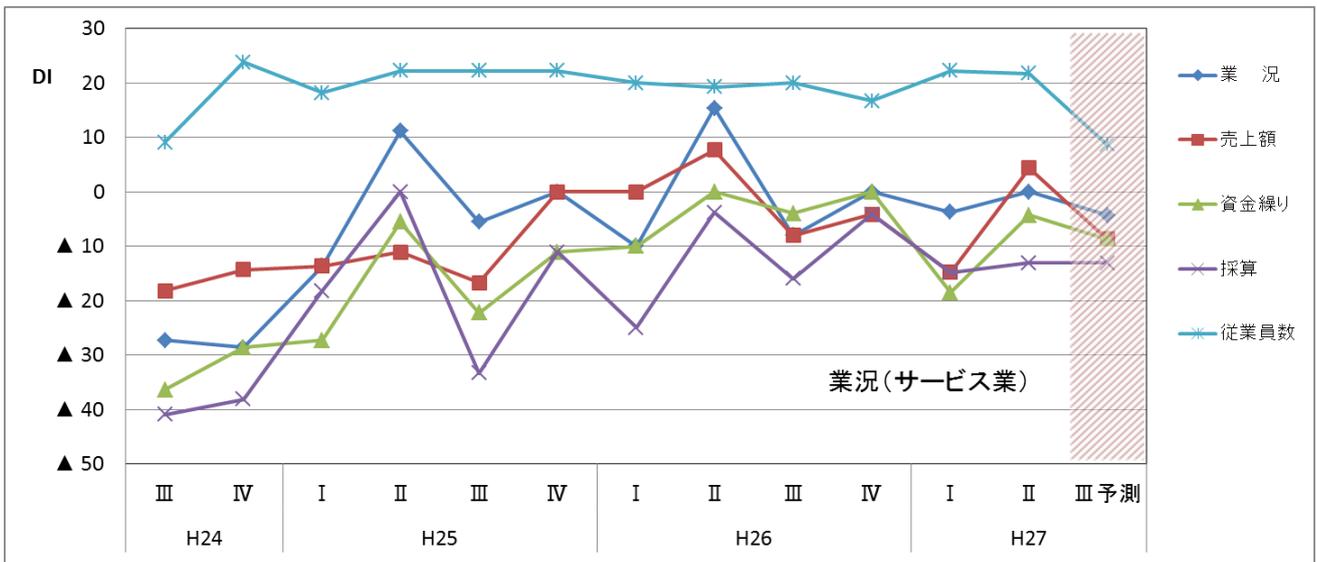
□経営上の問題点



6. サービス業

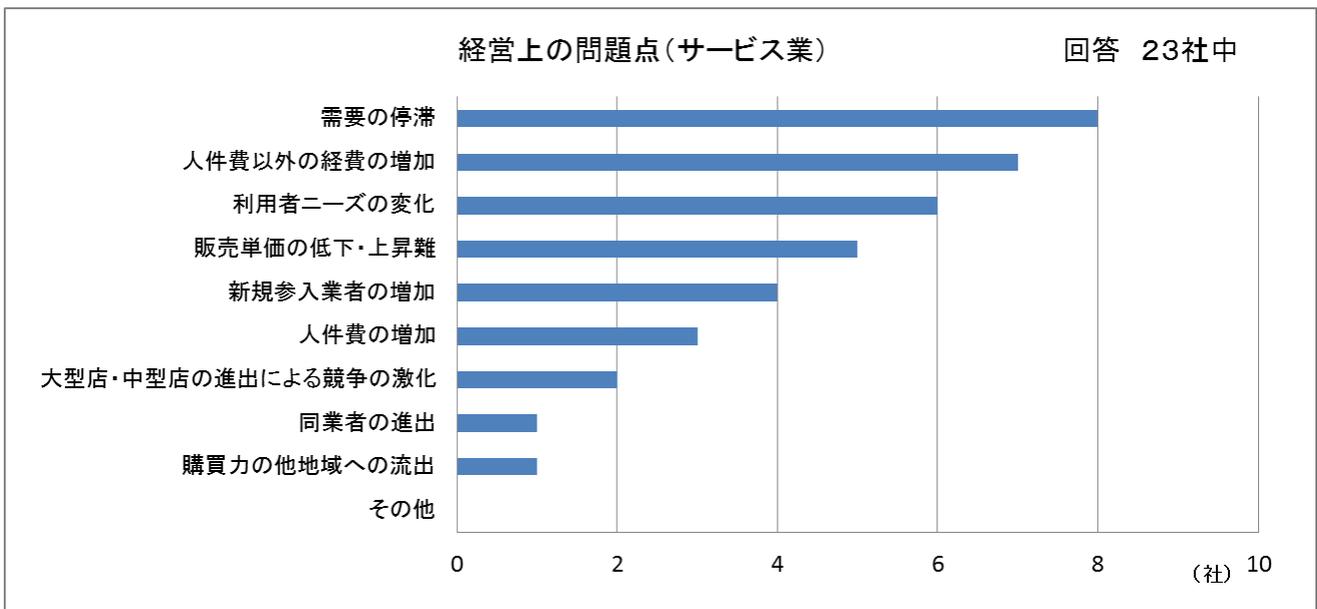
□業況 DI

- ・業況判断 DI は±0（前期比+3.7 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲4.3 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+4.3（前期比+19.2 ポイント）とマイナスからプラスへ改善し、3 ヶ月先は▲8.7 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲4.3（前期比+14.2 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲8.7 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲13.0（前期比+1.8 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲13.0 と横ばいの見通しです。
- ・従業員数 DI は+21.7（前期比▲0.5 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+8.7 と不足感はさらに縮小する見通しです。

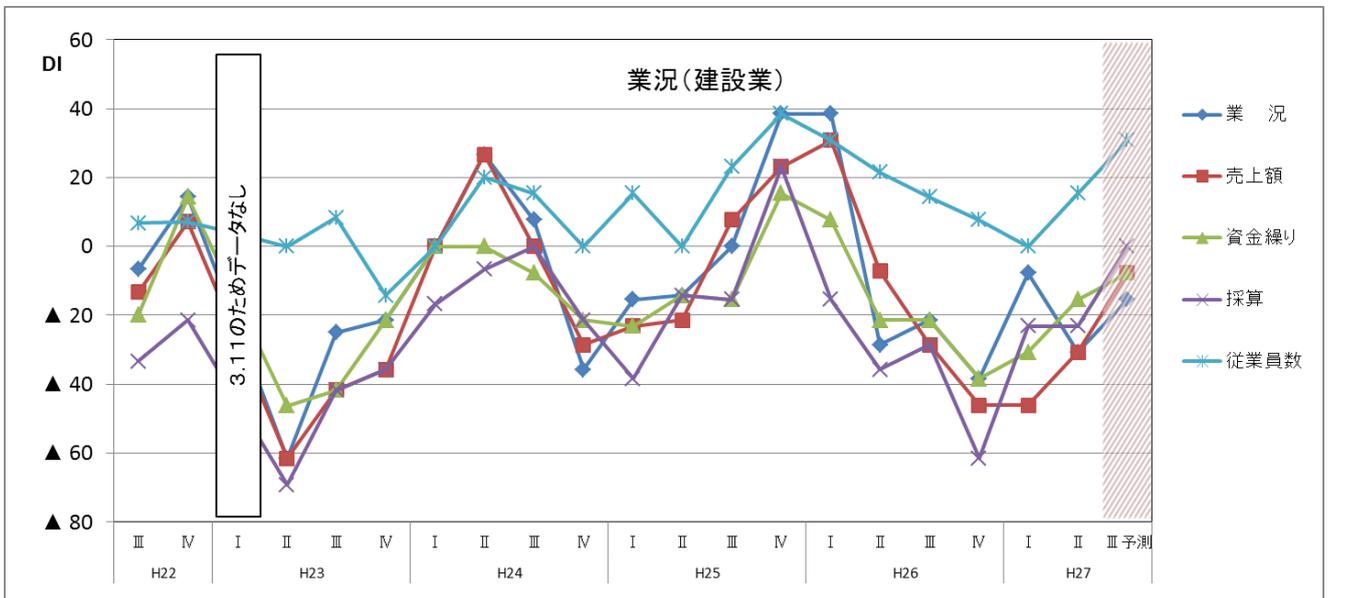
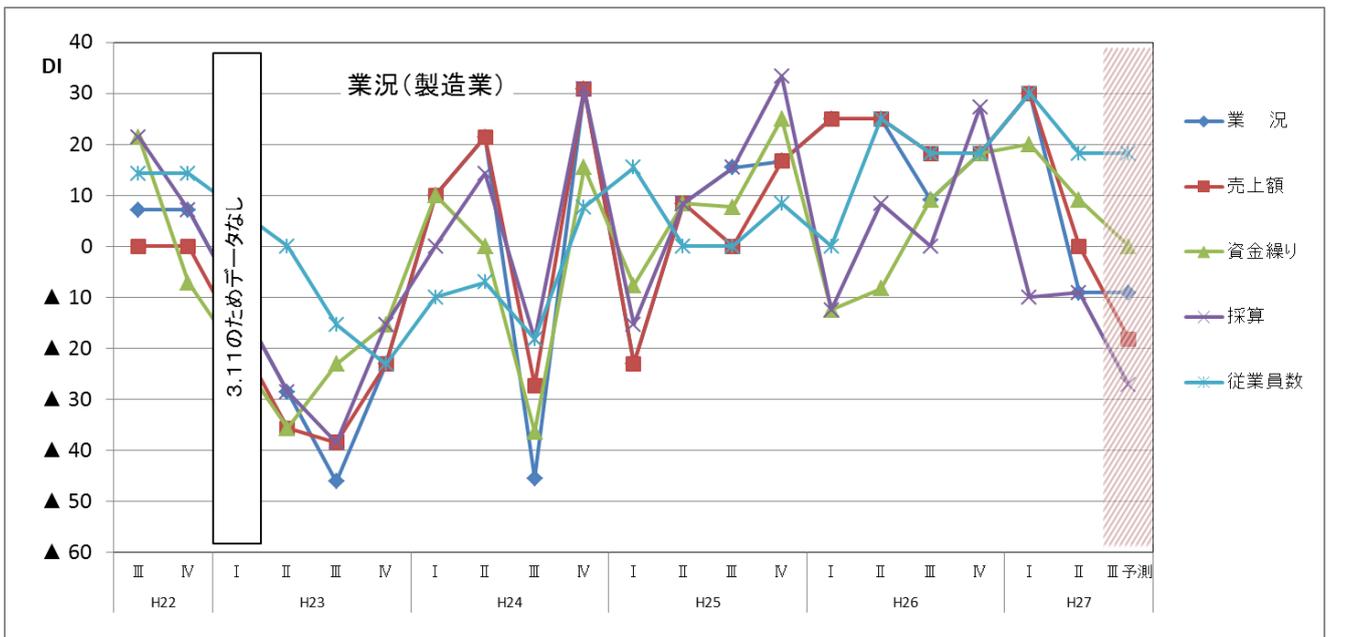
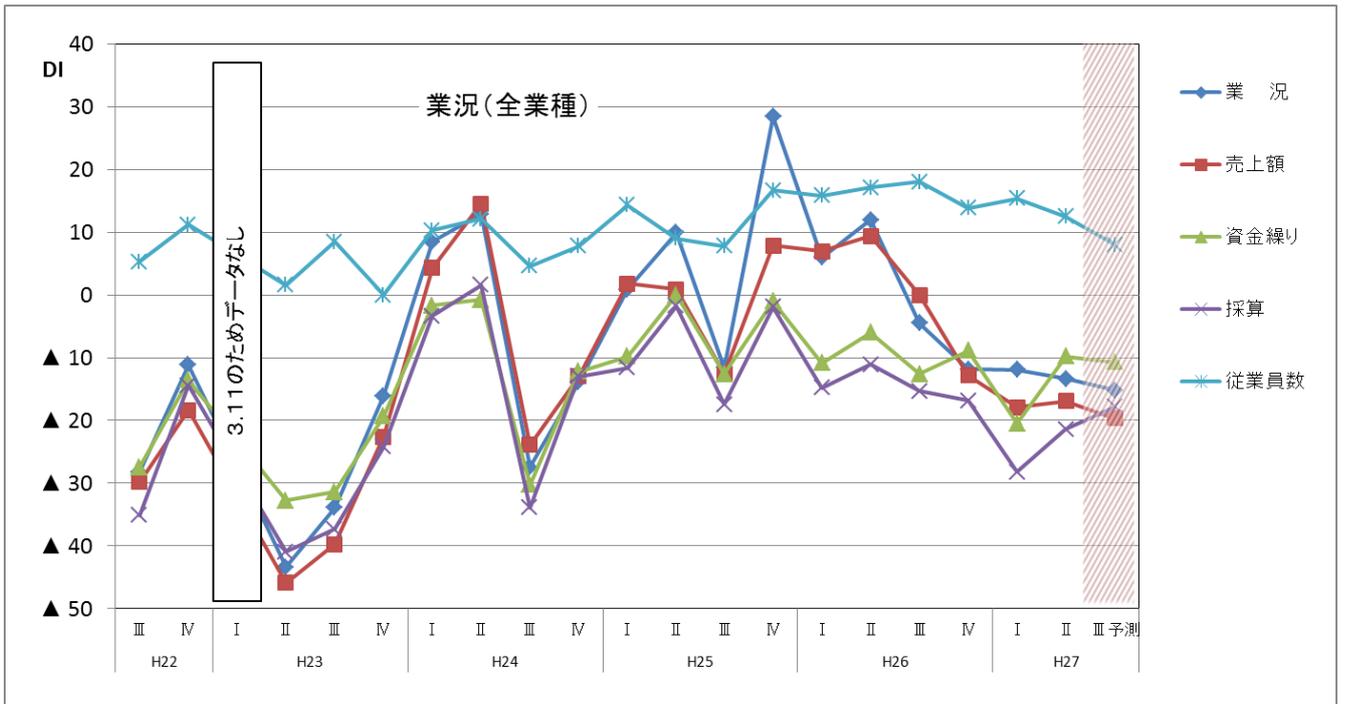


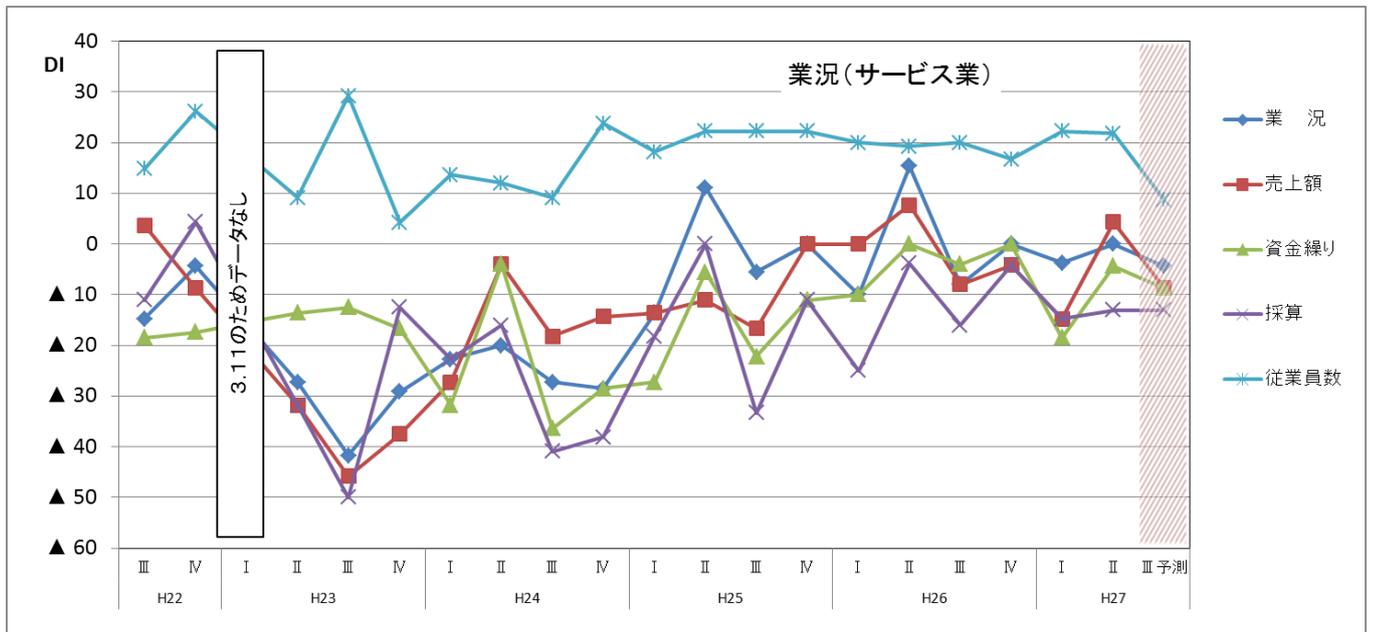
□設備投資の動向 設備投資件はOA機器、機械設備、建物の各1件です。

□経営上の問題点



《資料》 5年分の推移





設備投資

全業種	H22		H23				H24				H25				H26				H27		
	III	IV	I	II	III予測																
OA機器	6	4	-	8	4	4	5	7	4	3	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3	2
機械設備	1	1	-	3	1	6	3	4	2	4	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3	2
車輛運搬具	6	1	-	3	4	3	5	10	3	3	1	4	3	4	11	6	6	6	8	7	4
建物	4	3	-	3	5	4	7	5	4	2	2	3	5	2	4	5	5	6	8	6	3
その他	2	1	-	3	3	0	0	1	2	1	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2	0

製造業	H22		H23				H24				H25				H26				H27		
	III	IV	I	II	III予測																
OA機器	2	1	-	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0	0
機械設備	1	0	-	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0
車輛運搬具	0	0	-	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0
建物	1	0	-	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
その他	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

建設業	H22		H23				H24				H25				H26				H27		
	III	IV	I	II	III予測																
OA機器	1	1	-	1	1	3	0	2	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	0
機械設備	0	0	-	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具	0	0	-	0	1	1	2	1	1	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2	4	0
建物	0	0	-	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0

小売業 (最寄品)	H22		H23				H24				H25				H26				H27		
	III	IV	I	II	III予測																
OA機器	0	1	-	0	0	0	1	0	0	0	1	1	2	3	2	2	1	2	1	0	0
機械設備	0	1	-	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	2	2	2	2	0	2
車輛運搬具	2	0	-	1	2	0	1	2	1	0	1	1	0	1	2	1	0	0	2	2	1
建物	1	0	-	0	2	2	2	1	2	0	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	1
その他	0	0	-	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0

小売業 (買回品)	H22		H23				H24				H25				H26				H27		
	III	IV	I	II	III予測																
OA機器	0	0	-	1	1	1	0	1	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0
機械設備	0	0	-	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具	2	0	-	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	2
建物	0	0	-	1	1	0	1	2	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	0
その他	0	0	-	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

飲食業	H22		H23				H24				H25				H26				H27		
	III	IV	I	II	III予測																
OA機器	0	1	-	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	0
機械設備	0	0	-	2	0	2	1	1	1	3	3	1	2	2	1	5	4	4	0	2	0
車輛運搬具	1	1	-	0	0	0	1	3	0	0	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0	0
建物	2	3	-	2	1	1	1	0	0	1	1	3	2	0	1	2	2	2	2	1	1
その他	1	1	-	2	2	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	2	1	1	1	2	0

サービス業	H22		H23				H24				H25				H26				H27		
	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ予測
OA機器	3	0	-	3	1	0	4	2	2	1	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1	2
機械設備	0	0	-	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0
車輛運搬具	1	0	-	1	0	0	1	2	0	2	0	1	1	1	3	1	2	2	2	0	1
建物	0	0	-	0	1	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	1
その他	1	0	-	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

以上